

文書番号 G250104

令和 7 年 10 月 17 日

一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会
会長 森川 博之 殿

富士川シーエーティーヴィ株式会社
代表取締役社長 望月 潤

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日：令和 4 年 2 月 18 日
(2) サービス開始日：令和 4 年 3 月 1 日

2. 目標達成状況（累計数）

指 標	目 標 (目標年度)	実績値/目標値		
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
家庭用 Wi-Fi の設置数	1,000 箇所 (令和 9 年度)	0/100	312/200	370/500
		令和 6 年度	令和 7 年 9 月末	令和 9 年度
		427/500	447/500	-/1,000
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
公衆 Wi-Fi の設置数	- 箇所 (令和 - 年度)	0/-	0/-	1/-
		令和 6 年度	令和 7 年 9 月末	令和 9 年度
		1/-	1/-	-/-

（参考）（累計数）

提供可能回線数	利用回線数					
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末	令和 9 年度
10,891 回線	0 回線	312 回線	374 回線	433 回線	453 回線	-回線

3. 中間評価を踏まえて実施した取組

【家庭用 Wi-Fi】

自社ホームページおよび自主放送でCMを流している。

広告チラシの配布による周知（窓口、訪問、ガイド誌に同封）を行っている。

【その他無線局の開設について】

地区の自治会に対する集会場、町の公共施設への導入提案を進めている。

【利用回線数】

弊社工事業者による、工事の日程調整や訪問時における営業で加入促進を行っている。

4. 評価

【家庭用 Wi-Fi】

放送と通信の利用料をセット割引する加入促進は継続中。地域密着のケーブルインターネットは評価されているが、他社のインターネットサービスも行き渡っていることもあり伸びが鈍化している。

大手通信キャリアによる携帯電話と併せた割引きや、初期費用の無料サービスなどにより、加入が思うように進んでいない。弊社の通信サービスでは工事費用が発生することも伸び悩んでいる要因と思われる。

お客様の通信契約の更新タイミングなどの情報収集、初期費用の見直し、付随する新たなサービスも検討する必要があると思われる。

サービスプランの追加、高齢者の利用拡大と地域密着営業を進める。

【その他無線局の開設について】

公衆用 Wi-Fi の設置については、町所有の温泉施設で継続して公衆 Wi-Fi を運用中。他の施設においては、既に他社にて導入済みであったり、冬季に休業期間がある、利用者がそもそも多くない等でなかなか導入が進まない。

各地区自治会に集会場、公民館での採用の営業も行っているが、月々の費用が負担となり敬遠されている。テレビ、通信設備の有事での重要性も説きつつ、料金体系などの見直しも検討し、市町とも協力して集合施設などへの普及を図りたい。

【利用回線数】

ケーブルテレビの光接続設備では、2芯線を用いて放送と通信を束ねて引き込んでいる。

ケーブルテレビのFTTH化のための切替え工事に合わせた、通信サービスの営業を引き続き行っている。

テレビと通信の同時利用の場合に工事費用免除するサービスを行っており、通信サービス

は約 80 件の増となった。電話、訪問などが詐欺行為ととられやすく、特に高齢者などはさらに警戒感が強い状況だが、地域のケーブル事業者として丁寧な説明をして不安を解消して作業効率を上げていきたい。

高齢者向けや少子化対策向けサービスを自治体に働きかけて加入拡大に努力する。

なお、テレビの F T T H 切替工事は前回より約 1 7 5 0 件工事が進み、令和 7 年 9 月末の光化接続回線数は 4 3 5 2 件となり、提供可能回線数に対して約 4 0 % になっている。この内、通信の利用回線数は 4 5 3 回線で前回比 2 1 % 増となっている。本報告においては放送と通信を 2 芯で束ねて引き込みを行っているので合わせて 1 回線として光化接続回線数としている。 残り切替工事の約 4 6 5 0 件に合わせて通信利用数を増やしていく。